

第2部課程第167期 (平成25年5月9日～7月17日)

課 目 名	5-4 地方財政のマクロとミクロを見る視点
時 限 数	2 時限
担 当 講 師	関西学院大学 大学院経済学研究科・人間福祉学部教授 小西 砂千夫 1960年 大阪市の生まれ 1983年 関西学院大学経済学部卒業 1997年 博士(経済学) 助手、助教授などを経て1998年から教授 2008年から現職
ね ら い	地方財政の実情は、マクロとしての地方財政計画と、地方交付税を通じたミクロとしての個別団体への保障という双方から眺める必要がある。 本講義では、地方財政計画の骨格と地方交付税のしくみを関連づけて説明することで、地方財政の構造を理解することをねらいとする。
講 義 概 要	次の点について解説する ①地方財政制度の地方への事務配分の関係 ②マクロ(地方財政計画)とミクロ(地方交付税)の二重構造 ③マクロとミクロの関係、特に留保財源を中心に ④ミクロの算定の考え方、留保財源の動きが単位費用と補正係数に与える影響 ⑤公債費の償還財源 ⑥投資的経費に対する財源保障 ⑦地方財政における量出制入のあり方
受講上の注意	やや高度な内容なので、あらかじめ、拙著「地方財政のヒミツ」(ぎょうせい)で予習をすることが望ましい。また聴講にあたっては、細かい言葉の定義にこだわることなく、全体的な流れを重視して聞いていただきたい。
使用教材	小西砂千夫「地方財政のヒミツ」ぎょうせい
効果測定	なし
そ の 他 (他の課目との関連)	なし